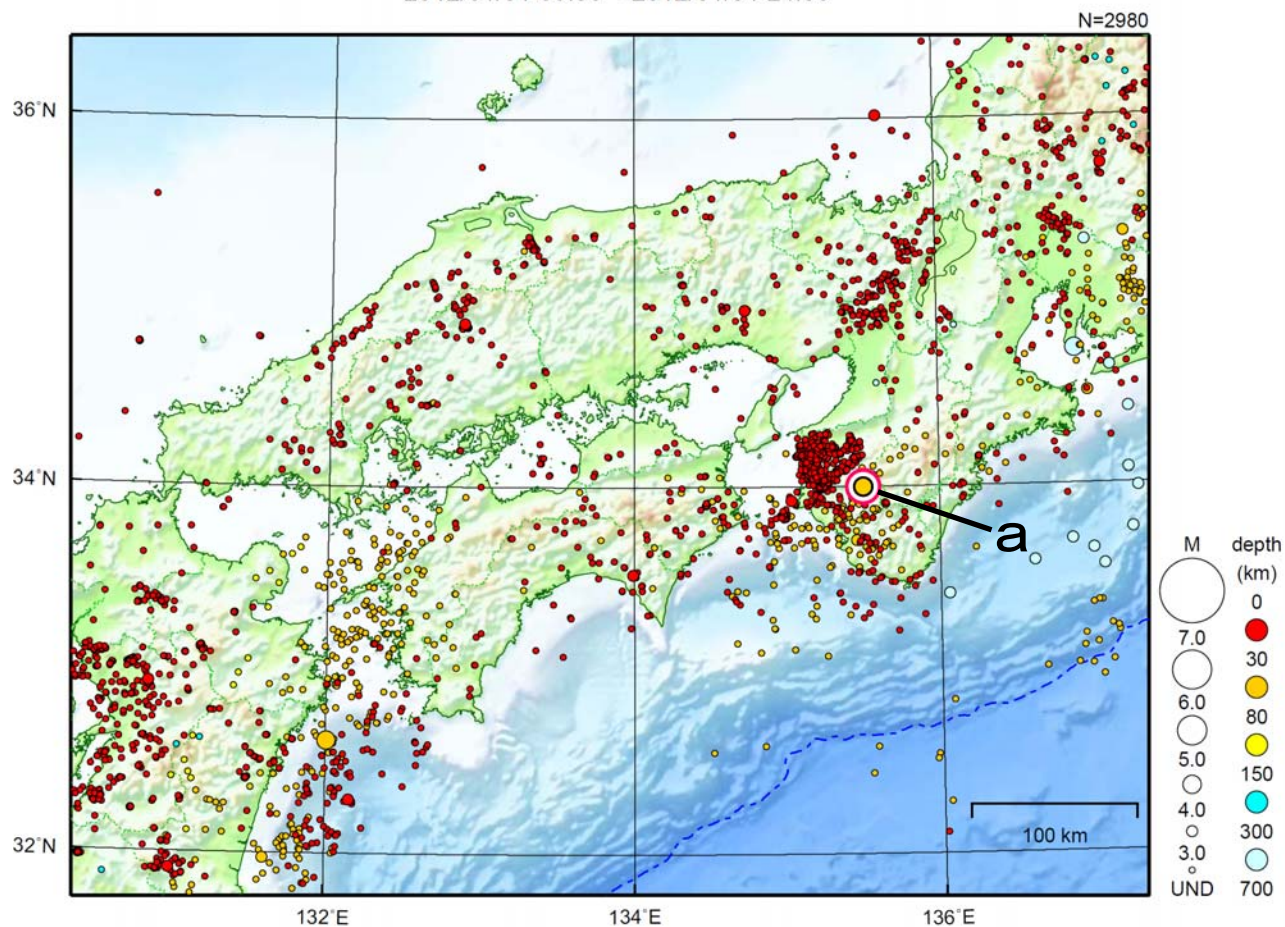


近畿・中国・四国地方

2012/01/01 00:00 ~ 2012/01/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

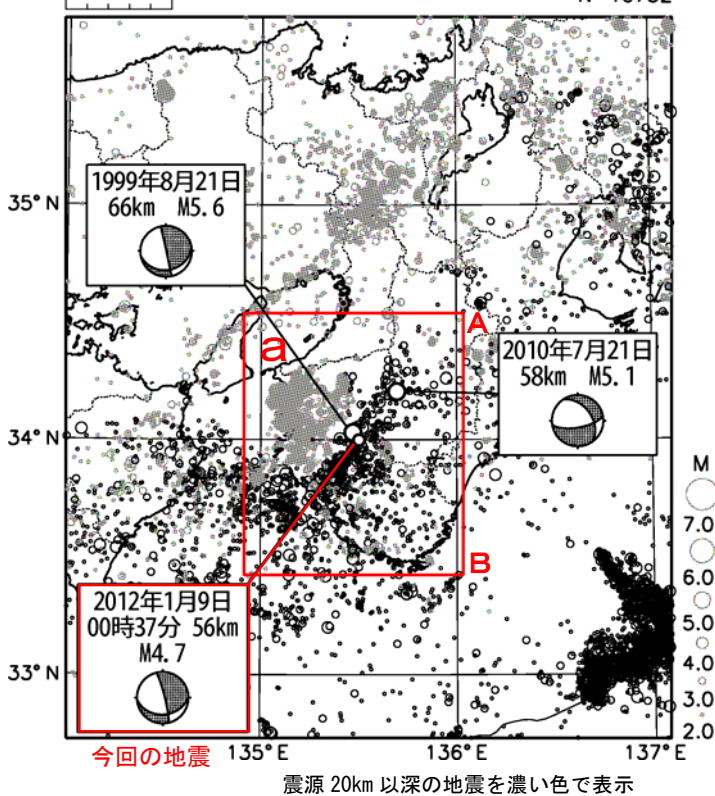
a) 1月9日に和歌山県北部で M4.7 の地震（最大震度 3）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

1月9日 和歌山県北部の地震

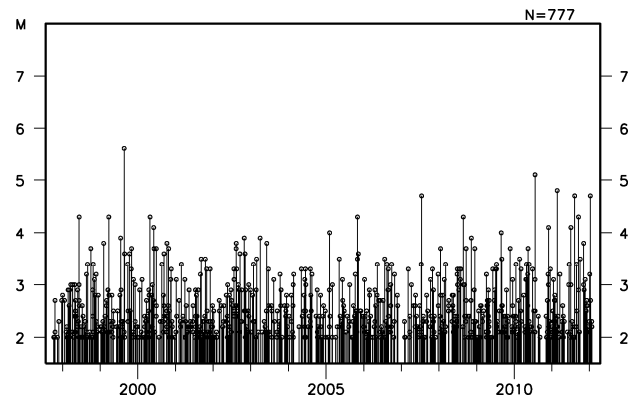
震央分布図 (1997年10月1日～2012年1月31日、
深さ0～90km、 $M \geq 2.0$) N=10752



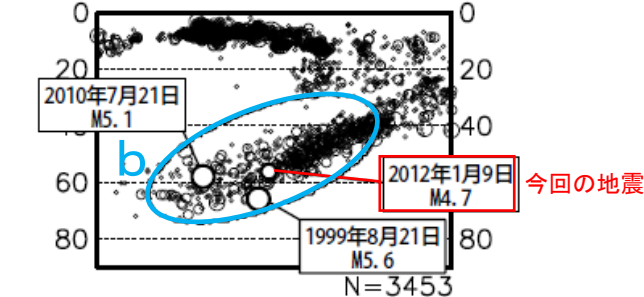
2012年1月9日 00時37分に和歌山県北部の深さ56kmでM4.7の地震(最大震度3)が発生した。この地震の発震機構は北東-南西方向に張力軸を持つ型であり、フィリピン海プレート内部で発生した。M2.0以上の余震は発生していない。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M4.0以上の地震がときどき発生している。1999年8月21日には今回の地震の近傍でM5.6の地震が発生し、最大震度5弱を観測している。

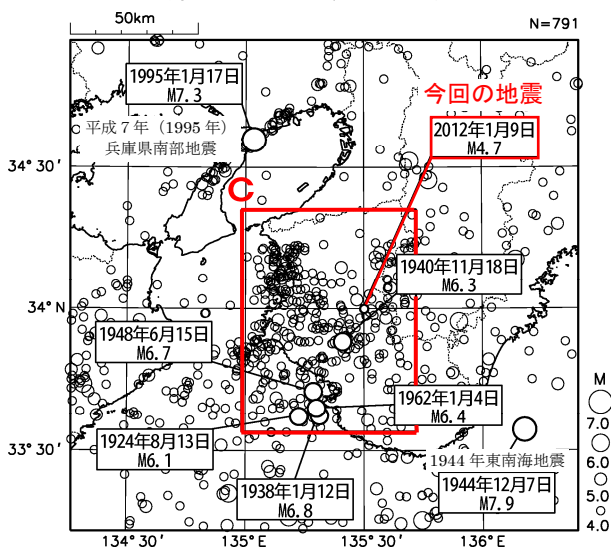
領域 b 内の地震活動経過図
(1997年10月1日～2012年1月31日)



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)
(1997年10月1日～2012年1月31日)



震央分布図 (1923年8月1日～2012年1月31日、
深さ0～90km、 $M \geq 4.0$) N=791



1923年8月以降の活動を見ると、過去には今回の地震の震央周辺でM6.0を超えるような地震が発生している。1948年にはM6.7の地震が発生し、死者2人・家屋倒壊60棟等の被害を生じた(「最新版 日本被害地震総覧」による)。

領域 c 内の地震活動経過図

